

## ■ 一般目標 (GIO)

将来、歯科衛生士として国民の健康に関わるにあたり、必要な歯科保健・医療における倫理について理解する。

## ■ 到達目標 (SBOs)

医療の定義について説明できる。  
 医の倫理の国際的規範について概説できる。  
 患者の権利について挙げることができる。  
 インフォームド・コンセントについて説明できる。  
 患者の自己決定権について概説できる。

■ 教科書：1 歯科衛生学シリーズ 歯科医療倫理学 (医歯薬出版)  
 2 プリント配布

■ 参考書：1 スタンダード社会歯科学 第8版(学建書院)

■ 授業時間： 水曜日 13:00～14:50

■ オフィスアワー：上原 任 月曜日 17:00～18:00 (uehara.tamotsu@nihon-u.ac.jp)

■ 授業の方法：プリント、教科書をもとに講義を中心とした授業を行なう。

■ 準備学習・ 講義項目の学修目的・到達目標についての予習(30分)と復習(60分)を行うこと。

■ 成績評価方法：定期試験(80%)と課題・レポート・授業中への参加状況(20%)で評価する。

■ 注意事項：教科書は随時参照すること。医療と倫理に関する記事・報道などに、関心を持っておくこと。

## ■ 予定表

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1・2回 4月12日 上原 任	1. 高校で学修した「倫理」 1) 学修した内容 2) 現代の倫理的課題 2. 医療とは何か 1) 医学・医術・医道	<ul style="list-style-type: none"> <li>高等学校公民科で学修済の事項のうち倫理的な部分について概要を説明できる。</li> <li>現代社会における倫理的課題を列挙できる。</li> <li>医学と医療の違いについて説明できる。</li> </ul>
第3・4回 4月19日 上原 任	3. 医療系学生の倫理 1) 道徳・法律・習慣と倫理 2) 著作権 3) 不正行為 4) 医療従事者・歯科	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療系高等教育機関の学生の倫理的行動について説明できる。</li> <li>道徳・法律・習慣と倫理の違いについて説明できる。</li> <li>著作権法の概要を説明できる。</li> <li>試験・レポート等における倫理的行動について説明できる。</li> </ul>

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
	衛生士の使命 4. 伝統的な医の倫理 1) ヒポクラテスの誓い 2) ジュネーブ宣言 3) 新しい医の倫理の必要性 4) 伝統的な医の倫理に対する批判 (教1) pp. 1-9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療従事者の義務・氏名について説明できる。</li> <li>・ ヒポクラテスの誓いについて説明できる。</li> <li>・ ジュネーブ宣言について説明できる。</li> <li>・ 伝統的な医の倫理と現代医療の間の不整合について説明できる。</li> <li>・ 伝統的な医の倫理に対して起こった批判について説明できる。</li> </ul>
第5・6回 4月26日 上原 任	5. 医の倫理に関する規範・国際規範 1) 医療従事者の職業倫理 2) 患者の権利 3) 人を対象とする医学研究の倫理 (教1) pp. 10-15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医の倫理に関する規範・国際規範のうち、医療従事者の職業倫理について説明できる。</li> <li>・ 医の倫理に関する規範・国際規範のうち、患者の権利について説明できる。</li> <li>・ 医の倫理に関する規範・国際規範のうち、人を対象とする医学研究の倫理について説明できる。</li> </ul>
第7・8回 5月10日 上原 任	6. 生命倫理学(バイオエシックス) 1) バイオエシックスとは 2) バイオエシックス誕生の背景 3) バイオエシックスに関する国際規範 7. バイオエシックスに関わる倫理的問題 1) 生命の始まりに関する問題 (教1) pp. 15-20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ バイオエシックスとは何か説明できる。</li> <li>・ バイオエシックスが誕生した背景を説明できる。</li> <li>・ 生命倫理と人権に関する世界線源について説明できる。</li> <li>・ 生命の始まりに関わる倫理的問題を列挙し、説明できる。</li> </ul>
第9・10回 5月17日 上原 任	7. バイオエシックスに関わる倫理的問題 2) 生命の終わりに関する問題 3) その他の倫理的問題 8. 臨床倫理学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生命の終わりに関わる倫理的問題を列挙し、説明できる。</li> <li>・ その他の倫理的問題を列挙し、説明できる。</li> <li>・ 臨床倫理の4分割法について説明できる。</li> </ul>

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
	1) 4分割法 (教1) pp. 20-31	
第11・12回 5月31日 上原 任	8. 自己決定権とインフォームドコンセント 1) 日本国憲法における自己決定権 2) 患者の自己決定権 3) インフォームドコンセントとは (教1) pp. 32-42	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本国憲法の中の自己決定権について説明できる。</li> <li>・ 患者の自己決定に関わる規範・文書などを列挙できる。</li> <li>・ インフォームドコンセントとは何か説明できる。</li> </ul>
第13・14回 6月21日 上原 任	8. 自己決定権とインフォームドコンセント 4) インフォームドコンセントの成立 (教1) pp. 32-42	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インフォームドコンセントが成立する条件等について説明できる。</li> </ul>
第15回 6月28日 上原 任	9. まとめ (教1) pp. 1-42	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1回～第14回の授業内容を振り返り理解を深める。</li> </ul>